

施設所管課室評価様式

1 評価対象及び評価者

(1) 評価対象年度	令和 5 年度	(2) 整理番号	17
(3) 施設名	和歌山県勤労福祉会館		
(4) 所管課室	商工労働部 商工労働政策局 労働政策課		
(5) 評価者(所管課室長名)	課長 高橋 恭		

2 評価内容(5段階評価)

(1) 施設効用の最大限発揮	評価	4 (優れている。)
<p>評価の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍以降、行事の開催が減少する中、効果的な利用促進の取組を行い、利用実績を維持している。 ・コロナ禍以降、インターネットを活用したオンライン開催の行事が増加していることを踏まえ、無料W i - F i サービスや全室インターネットの有線接続可能をPRする等、行事の開催形態の変化にも積極的に対応し、サービス向上に努めている。 ・無料の会場設営サービス、行事における必要品の手配、開館日・利用時間に関する柔軟な対応等、充実したサービスを提供し、利便性を高めている。 ・勤労者向けのスキルアップセミナーや写真コンテスト、学校の職場体験実習の受入れ等、会館の設置目的の実現に寄与する自主事業を実施している。 ・障害のある人が安心して利用できる施設運営を心がけている。 ・接客マナーの向上を図るとともに、館内巡回と清掃をこまめに行い、快適に利用できる施設運営に努めている。 		
(2) 効率的な管理運営	評価	4 (優れている。)
<p>評価の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理に精通しており、予防保全の観点から必要な整備修繕を適時に実施している。 ・電力デマンド監視システムの導入等により、省エネ化と管理経費の削減を実現している。 ・ホームページへの空室情報の掲載による窓口業務の省力化、業務量の変動に対応できる柔軟な人員配置等、業務改善に取り組んでいる。 ・利用者の安全確保や危機管理について、担当職員の間で高い意識が共有されている。 		

3 総合評価

<p>K P I が未達成ではあるが、コロナ禍以降、行事の開催減少や利用形態の変化がある中、充実したサービスの提供と効果的な利用促進の取組によって、稼働率の低下を抑え利用実績を徐々に回復させているとともに、施設の適切な維持修繕、省エネ化、業務改善等についても成果が得られており、効果的かつ効率的な施設運営を実現しているものと認められ、高く評価できる。</p>
